



東京海上・為替参照利回り 変動型ファンド2011-03

愛称：グッド・チャンス2011-03

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／その他資産（通貨） ／特殊型（条件付運用型） （課税上は株式投資信託として取扱われます。）
信託期間	2011年3月30日から2016年3月15日
運用方針	安定した収益の確保を目的として安定運用を行います。
主要投資対象	米ドル円為替レートの水準によってクーポンレートが決定される性格を持つユーロ円建債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合は制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として元本超過額または経費等控除後の配当等収益のいずれか多い額から、直前の分配金判定日の米ドル円為替レートの水準に応じて分配を行う方針です。</p> <p>ただし、分配対象額が少額の場合等には、目標とする収益分配金額の水準を下回ることはまたは収益分配を行わないことがあります。</p> <p>収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。</p>

第2期 運用報告書

（決算日 2012年3月15日）

投資家のみなさまへ

毎々格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「東京海上・為替参照利回り変動型ファンド2011-03 愛称：グッド・チャンス2011-03」は、2012年3月15日に第2期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント投信

東京都千代田区丸の内1-3-1 東京銀行協会ビル

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント投信 サービスデスク 0120-712-016

※土日祝日・年末年始を除く9時～17時

<http://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分配	み 金	期 騰 落	中 額	期 騰 落	中 率	受 益 回 り	債 組 入 比	券 率	元 本 残 存 率
(設定日) 2011年3月30日	円 10,000	円 —	円 —	円 —	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% 100.0
1期(2011年9月15日)	9,331	15	△654	△6.5	△14.1	96.8	99.8				
2期(2012年3月15日)	9,229	15	△87	△0.9	△7.7	96.5	99.8				

(注1) 基準価額の騰落額および騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 受益者利回りは、分配金込みの基準価額の当初元本に対する年換算利回りです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率
(期首)			円		%		%
		2011年9月15日	9,331		—		96.8
	9月末		9,338		0.1		96.7
	10月末		9,274		△0.6		96.4
	11月末		9,188		△1.5		96.3
	12月末		9,131		△2.1		96.3
	2012年1月末		9,128		△2.2		96.3
	2月末		9,203		△1.4		96.4
(期末)							
		2012年3月15日	9,244		△0.9		96.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

当ファンドにはベンチマークはありません。また適当な参考指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。ファンドは設定日(2011年3月30日)に信託報酬(1万円当たり約284円)の総額を控除しています。

■当期中の運用経過と今後の方針（2011年9月16日から2012年3月15日まで）

1. 基準価額の推移と主な変動要因

・基準価額

前期末（2011年9月15日）：9,331円

当期末（2012年3月15日）：9,229円（分配落ち後）

※当期にお支払いした分配金15円（税引前）を加算した騰落率は、▲0.9%です。

・主な変動要因

当ファンドに組み入れているユーロ円建債券の価格（期中に支払われたクーポンを含む）が下落したことを主因に、基準価額は下落しました。

2. 当期の投資環境

当期の米ドル円為替レートは、1米ドル＝76円台後半（2011年9月15日）から1米ドル＝84円程度（2012年3月15日）となりました。

2011年10月下旬には、欧米経済への不安を主因にリスク回避姿勢が強まり、円相場は対米ドルで戦後最高値を更新する場面もありました。10月末には政府・日銀による円売り介入を受けて全面的に円安となりましたが、効果は限定的でした。

12月以降は政府・日銀が為替介入のための政府短期証券発行枠を拡大するなど為替介入余力が拡大しましたが、他に材料がない中で米ドル円レートは反応薄でした。

2012年1月下旬には円安米ドル高となる局面もありましたが、月末にFOMC（米連邦公開市場委員会）が緩和的な金融政策の延長を発表したことなどを背景に再び米ドル安に転じました。

2月は日本の国際収支やGDP（国内総生産）の悪化などを背景に円を売る動きが見受けられ、月初から円安が進行しました。その後、日銀による追加金融緩和の発表などを背景に円売りが加速して全面的な大幅円安となり、円安米ドル高で期を終えました。

3. 当期の運用経過

当ファンドは、米ドル円為替レートの水準によってクーポンレートが決定される性格を持つユーロ円建債券の組み入れを高位に維持しました。

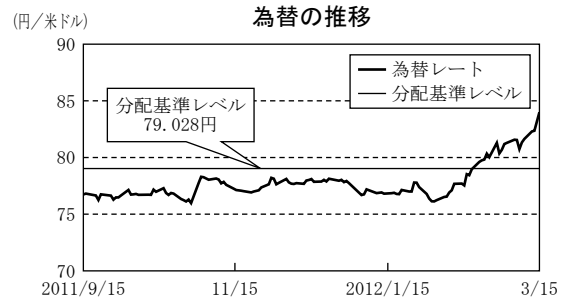
当期中において、当ファンドが組み入れているユーロ円建債券の発行体であるロイヤル・バンク・オブ・スコットランド・ピーエルの格付けは以下の通り変更となりました。

格付会社	変更日	変更前	変更後
ムーディーズ	2011年10月7日	A a 3	A 2
S & P	2011年11月29日	A +	A

なお、格付け変更後も利率や償還価格および償還／利払スケジュール等に変更はなく、当該債券の保有を継続しています。



(注) 期末の基準価額は、税引前分配金込みを表示しています。



出所：Thomson Datastream

(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値（TTM）を記載しています。

4. 当期の収益分配

商品の仕組み上、収益分配金額は原則として直前の分配金判定日の米ドル円為替レートの水準に応じて決定します。

直前の分配金判定日である2012年2月15日の米ドル円為替レートは78.430円となり、分配基準レベルの79.028円に対して円高米ドル安となったため、当期については、1万口当たり15円（税引前）の収益分配を実施しました。

収益分配に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

分配基準レベル	79.028円	1万口当たり収益分配金	円安時	70円
分配金判定日（2/15）の米ドル円為替レート	78.430円		円高時	15円

※太枠は当期

（注）分配金判定日の米ドル円為替レートは、原則として午後3時（東京時間）においてロイター・ページ「JPNU」に表示されている米ドル円為替レートの仲値を利用しています。

5. 今後の運用方針

今後も、設定当初に組み入れた、米ドル円為替レートの水準によってクーポンレートが決定される性格を持つユーロ円建債券を継続して保有し、当ファンドの満期償還時の元本確保を図りつつ安定した収益の確保を目的として安定運用を行います。

■ 1 万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	前 期	当 期
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	284円 (139) (140) (5)	—円 (—) (—) (—)
(b) 保管費用等	0	1
合 計	284	1

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝設定時1万口当たり元本×信託報酬率

(b) 保管費用等＝期中の保管費用等／各月末現在の平均受益権口数

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入しています。

■ 期中の売買及び取引の状況（2011年9月16日から2012年3月15日まで）

記載すべき事項はありません。

■ 利害関係人との取引状況等（2011年9月16日から2012年3月15日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細（2012年3月15日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
普 通 社 債 券 (含む投資法人債券)	千円 1,005,150 (1,005,150)	千円 895,387 (895,387)	% 96.5 (96.5)	% — (—)	% — (—)	% 96.5 (96.5)	% — (—)
合 計	1,005,150 (1,005,150)	895,387 (895,387)	96.5 (96.5)	— (—)	— (—)	96.5 (96.5)	— (—)

(注1) () 内は非上場債で内書きです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 詳細開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

種 類	銘 柄 名	当 期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普 通 社 債 券 (含む投資法人債券)	ロイヤルバンク・オブ・スコットランド・ビーエルシー 為替参照クーポン変動型債券 2016-02	%	千円 1,005,150	千円 895,387	2016/2/29
合 計	—	—	1,005,150	895,387	—

(注1) 利率は、米ドル円為替レートの水準によって決定されます。

(注2) 株式・新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

(2012年3月15日現在)

項 目	期 首 (前期末)		当 期 末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	908,052	96.7%	895,387	96.4%
コーポレートローン等、その他	31,371	3.3%	33,752	3.6%
投資信託財産総額	939,423	100.0%	929,139	100.0%

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年9月15日)、(2012年3月15日)現在

項 目	期 首 (前期末)	当 期 末
(A) 資 産	939,423,322円	929,139,989円
コーポレートローン等	31,370,756	32,434,258
公社債(評価額)	908,052,510	895,387,620
未収利息	56	58
その他未収収益	—	1,318,053
(B) 負 債	1,507,717	1,507,717
未払収益分配金	1,507,717	1,507,717
(C) 純資産総額(A-B)	937,915,605	927,632,272
元 本	1,005,145,238	1,005,145,238
次期繰越損益金	△ 67,229,633	△ 77,512,966
(D) 受益権総口数	1,005,145,238口	1,005,145,238口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,331円	9,229円

◆元本の状況(当ファンドの設定日は2011年3月30日)

設定元本額	1,006,645,238円
期首元本額	1,005,145,238円
期末の元本残存率	99.8%

◆元本の欠損

当期末	77,512,966円
-----	-------------

◆1口当たり純資産額

当期末	9,229円
-----	--------

■損益の状況

前 期 (自2011年3月30日 至2011年9月15日)
当 期 (自2011年9月16日 至2012年3月15日)

項 目	前 期	当 期
(A) 配 当 等 収 益	31,336,947円	3,941,940円
受 取 利 息	31,336,947	2,623,887
そ の 他 収 益 金	—	1,318,053
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 101,400	—
売 買 損	△ 101,400	—
(C) 有 価 証 券 評 価 差 損 益	△ 68,450,715	△ 12,664,890
(D) 信 託 報 酬 等	△ 28,618,048	△ 52,666
(E) 当 期 損 益 金 (A+B+C+D)	△ 65,833,216	△ 8,775,616
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	—	△ 67,229,633
(G) 解 約 差 損 益 金	111,300	—
(H) 計 (E+F+G)	△ 65,721,916	△ 76,005,249
(I) 収 益 分 配 金	△ 1,507,717	△ 1,507,717
次 期 繰 越 損 益 金 (H+I)	△ 67,229,633	△ 77,512,966

(注1) (D)信託報酬等には消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

(注3) 計算期間末における配当等収益額(3,941,940円)から経費(52,666円)を控除した額(3,889,274円)に、期末の受益権口数(1,005,145,238口)を乗じて期中の平均受益権口数(1,005,145,238口)で除することにより分配可能額は3,889,274円(1万口当たり38円)であり、うち1,507,717円(1万口当たり15円)を分配金額としました。

■分配金のお知らせ

1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 込 込)		15円
源 泉 税	所 得 税	1円05銭
	地 方 税	0円45銭
源 泉 税 合 計		1円50銭
お 手 取 額		13円50銭
非課税制度をご利用になる方のお手取り額		15円

◇分配金は2012年3月22日(木)までにお支払いを開始しました。